

「身分社会に生きる人々 - 近世甲斐の庶民生活 -」

活用資料・展開例に対応する、学習指導要領中学校社会科の目標と内容

目標

- 1 4) 身近な地域の歴史や具体的な事象の学習を通して歴史に対する興味や関心を高め、様々な資料を活用して歴史的な事象を多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに適切に表現する能力と態度を育てる。

内容

(4) 近世の日本

- ア 戦国の動乱とその時期のヨーロッパ人の来航について理解させるとともに、その文化の伝来が我が国の社会に及ぼした影響について考えさせる。
- イ 織田・豊臣による統一事業とその当時の外交関係のあらましを通して政治や社会の大きな変化を理解させるとともに、武将や豪商などの生活文化の展開に気付かせる。
- ウ 江戸幕府の成立と大名統制、鎖国政策、身分制度の確立及び農村の様子を通して、江戸幕府の政治の特色について考えさせる。その際、鎖国下の対外関係に気づかせる。
- エ 産業、交通などが発達し、町人文化が都市を中心に形成されたことを理解させるとともに、地方の生活文化について着目させ、現在との結びつきを考えさせる。
- オ 社会の変動や欧米諸国の接近に対応した幕府の政治改革と政治の行き詰まりを理解させるとともに、新しい学問・思想の動きについて理解させる。

県史アンケート結果と対応する活用資料の項目

- | | |
|------------|-------------------|
| ・ 水害・治水 | ・ 地域の発展に尽くした先人の業績 |
| ・ 地域に残る文化財 | ・ 甲府空襲 |
| ・ 戦時下の暮らし | ・ 戦国武田三代 |
| ・ 甲斐源氏 | ・ 身延山と日蓮 |
| ・ 幕末・維新の山梨 | ・ 天保郡内騒動 |
| ・ 富士川舟運 | ・ 甲府城・城下町 |

内容(4)「近世の日本」に該当する『山梨県史』、及び関連刊行物

近世 資料編 1 (領主) 資料編 2 (町方)
 資料編 3 (在方) 資料編 4 (在方) 資料編 5 (在方)
 資料編 6 (全県)上・下 通史編 1
 村明細帳(山梨郡編) 村明細帳(八代郡編) 村明細帳(巨摩郡編)
 村明細帳(巨摩郡編) 村明細帳(巨摩郡編・山梨、八代郡編補遺)

「近世の日本」活用資料 (例)

学習指導要領該当項目	活用可能資料
(4) - ウ	
江戸幕府の成立と大名統制 甲斐領主の変遷と幕領化、甲府城 身分制度の確立及び農村の様子	全国の幕府支配 甲斐国幕府領 (領主編)参 考資料 甲斐国関係代官変遷一覧 (領主編)口絵 徳川忠長花押、柳沢吉保、附録 城下絵図 (全県編下) 甲府城全体図、城下町 通史編 展開例参照
(4) - エ	
1 産業・交通の発達 甲斐の利水、治水による耕地拡大。甲 斐の特産品資料 2、都市の繁栄 城下町甲府の様子 3 町人文化の形成 甲斐の和算、文芸、諸芸流行の史料	(在方)水と闘う人々、(通史 1)口絵 徳島堰、 信玄堤(通史 1)口絵「峡中八珍果」「甲州名産の 柿」「紙漉きの様子」、(在方)口絵「勝沼葡萄 棚絵図」、葡萄と柿 通史編 (甲府町方編)口絵「甲府繁盛の図」 (全県編上) 甲斐の和算、文芸、番付他
(5) - オ	
1 幕府の政治改革と政治の行き詰まり 天保の飢饉と天保郡内騒動 2 新しい学問・思想の動き 西野手習所の設立 山縣大弐	(全県編上)口絵 天保郡内騒動絵図、天保飢饉 の様子と天保騒動 (全県編上)口絵 西野手習所起立一件ならび に請印書、設立願い 山縣大弐と国学について(通史 2)

展開例

対象となる時間 学習指導要領 内容(4)近世の日本 ウ (身分制度と農民の暮らし)

所要時間 1時間(50分)

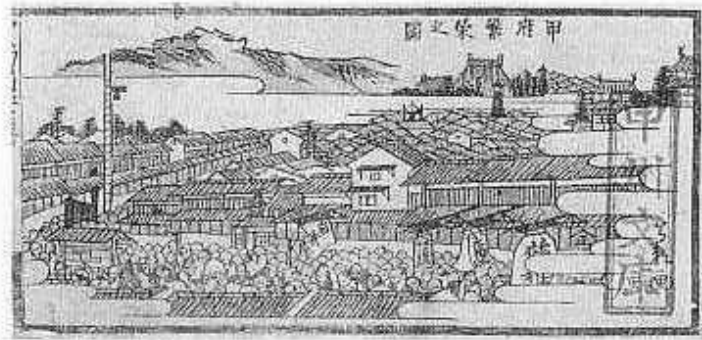
目 標 現代に通ずる活気ある庶民の日常と、封建社会の近世日本の社会の様子について知る。身分や差別、階層社会の矛盾について理解し、自らの考えを持つ。

	学習の流れ	提示史料	生徒の活動
導 入 (10分)	県内の村に残る「慶安のお触書」(百姓身持之事)を一部紹介し、口絵写真と、下し文を何箇所か対応させ、百姓像をいきいきと紹介する。また、農民の生活が、基本的には「自給自足」に依っていた点を学習する。	全県編(上)口絵写真及び1004頁下し文 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">「酒や茶を飲む」って本当は飲んでた?</div>	近世の郷土に生きる「百姓」について、当時の史料から、支配者から求められた農民の姿について知り、被支配者としての農民の生活について考え意見を発表する。
展 開 (30分)	江戸時代の町人の生活を、甲府の史料をもとに学習する。 ・税や支配に庶民の生活は奴隷のようだった? ・現代と代わらぬ庶民の日常 名主など村役人の名称と、五人組の制度について学習し、相互監視に基づく封建制度の末端の構造について理解させる。 年貢、4公6民、5公5民を用語とともに学習する。 ・「五人組」からはずすとは? ・なぜこの人物ははずされようとしていたのか? 武士と町人・農民、被差別民など、身分社会について、当時の庶民からの願書や、「えた」についての取り決めから、身分社会の矛盾と、そのはけ口とされた人々の、いわれない差別との戦いについて、身近なもの、現在にも続くものとしての理解を導く。	甲府町方 口絵「甲府繁盛之図」 資料2 747頁、1151頁 他、(ばくち、盗賊、火事、豆腐値上げ) 在方 509～510頁 大嵐村「五人組離し」 資料4 在方 897頁～934	御用日記などから、都市の繁栄と近世の生活を知る。 史料から、五人組の相互扶助と、相互監視の実体について考え、発表する。 代官所への願書、「えた」への対応を定めた村の史料から、身分・差別について知り、気付いたことを発表する。

<p>まとめ (10分)</p>	<p>封建制度と幕藩体制、それを構成する身分社会から考えさせ、人口の7~8%に過ぎない武家が、どのようにして支配者でありつづけられたのかを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代は封建時代とどんなところが同じ？違う？ ・身分・被差別民が生れた訳は？ 	<p>時代劇ではおなじみのお侍さんも、本当は極わずか。直轄領の山梨では1%にも満たない。</p>	<p>身分の世、また「えた・非人」が作り出された背景を知り、身分の世についての自分の考えをまとめ、提出する。</p>
----------------------	---	--	--

博物館活用事例 中学校社会 『江戸時代の山梨県を探検しよう』2時限目該当

近世2町方編 口絵(部分)
「甲府繁盛之図」



資料2

繁栄する甲府

嘉永七年頃の甲府の賑わい。甲州街道沿いの八日町一丁目付近。後ろの方(北)に、長禅寺と時の鐘が、また袖隅に甲府城も見えるが、左右(東西)逆に印刷されており、また八日町の町並も南北逆に描かれている。(「甲府買物独案内」山梨県立図書館所蔵)

資料4

二六六 大嵐村、五人組離しならびに郷中付合い外し
書立て

承応三年(一六五四)十月

当村ノ与左衛門わかまゝ・いたつらをいたし申候間、
五人くミはなし、郷中之つきやいまでもはなし申候書
たて之事

一 申ノ年長はま村三右衛門殿女子を、廿年之年紀ニつり
をき申候が、むほんをたくミ、金ツぶし可申たくミい
たし申候事

一 み^巳ノ年てらをたのみ申間敷と申候事

一 同年庄や二むほんをたくミ申候而申かけ申候事

一 当年供物ノあわ三穀^石斗五升をつぶし申候事

一 ぬすミいたし申候事

右之とうりいたつら物ニ而御座候間、御こう儀之御用
とう二八一なミニかまへ入、百姓ノやくきいたし可申候、
為後日如件

(以下略)

発展学習に活用できる県立博物館所蔵資料例

学習指導要領 (4) 近世の日本

学習指導要領該当項目	県立博物館所蔵資料
都市の繁栄 城下町甲府の様子	『甲府道祖神祭幕絵』 富裕な甲府商人たちにより行われた道祖神祭りに商家の軒につるされた幕絵。【歌川広重 筆】 『甲府八日町正月初売之景』
幕府の政治改革と政治の行き詰まり 一揆などに関わる資料	『天保騒動絵図』 天保の飢饉を背景とした近世甲斐最大の一揆ともいえる、「天保郡内騒動」の進行の様子を画いたもの。 <p style="text-align: right;">【辻家文書 収録】</p> 『天保騒動瓦版』 <p style="text-align: right;">【甲州文庫 収録】</p>
町人文化の形成 甲府の町人文化様子	『亀屋座芝居番付』 江戸中期から明治初期までの甲府亀屋で興行された、芝居のプログラム。 【甲州文庫 収録】 『普通和算教授書』 <p style="text-align: right;">【甲州文庫 収録】</p>
産業・交通の発達 甲斐の利水、治水	『堤切れ所工事に付き願書』 幕末の堤防決壊についての下条南割村(韮崎市)の史料 <p style="text-align: right;">【甲州文庫 収録】</p>
鎖国政策 キリシタン禁止の高札	『河野近江守他高札一括』(切支丹禁止) 江戸中期の上於曾村(甲州市)に設置されていた切支丹禁止の高札。